

2020年8月28日  
SOMPOホールディングス株式会社

## ティアフォーと資本提携契約を締結 ～「自動運転プラットフォーム」を活用した自動運転事業への参入～

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役代表執行役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、自動運転システム開発事業などを手がける株式会社ティアフォー（代表取締役社長：武田 一哉、以下「ティアフォー」）に対し、第三者割当増資の引受および損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）が保有する株式の取得により約98億円を出資し、資本提携契約を締結しました。本出資によりティアフォーはSOMPOホールディングスの関連会社となります。

### 1. 背景

SOMPOホールディングスの中核事業を担う損保ジャパンは、過疎地域などでの移動手手段の確保や人口減少による物流業界を中心としたドライバー不足の解消といった社会的課題の解決策として期待される自動運転技術が、「安心・安全」に社会実装されるために、損害保険会社として果たすべき役割について研究を進めてきました。これまで、ティアフォーと自動運転システムの遠隔監視・操作を支援する「コネクテッドサポートセンター」の共同開設や、それをリスクアセスメントや保険商品と組み合わせることで、自動運転技術の社会実装に必要な安全性と利用者の安心感を高めるインシュアテックソリューション「Level IV Discovery<sup>\*1</sup>」の共同開発に取り組んできました。また、2019年6月には損保ジャパンがティアフォーに48億円を出資するなど、両社の協業を推進してきました。

### 2. 資本提携・関連会社化の目的

政府が策定する官民ITS構想・ロードマップでは、2020年までに限定地域（過疎地域等）での無人自動運転移動サービスの実現や、2025年度を目途とした全国40か所以上での実装可能性が示されています。また、工場や商業施設など施設内での実装が全国各地で検討されています。

SOMPOホールディングスとティアフォーは、自動運転の頭脳にあたるソフトウェア技術と「Level IV Discovery」を一体として提供し、自動運転技術の社会実装を支援する「自動運転プラットフォーム」の開発を事業として両社で展開するため、このたび資本提携を行うことで合意しました。

両社は「自動運転プラットフォーム」に参画する主要なプレイヤーを募り、一体となって社会実装に向け協創します。また、得られたデータと、これまでに損保ジャパンが培ってきた事故の未然防止や事故対応のノウハウを融合することにより、安心・安全な自動運転の実用化を支援することで、社会課題の解決を目指します。



### 3. 出資先の概要

ティアフォーは世界初となるオープンソースの自動運転ソフトウェア「Autoware<sup>\*2</sup>」を開発し、国内外で自動運転技術の開発を牽引する企業です。主に「施設内移動・物流」、「過疎地域交通」、「市街地・高速道路における長距離貨客輸送」の3つの分野に注力し、技術開発を進めています。

商号	株式会社ティアフォー(Tier IV, Inc.)
代表者	代表取締役社長 武田 一哉
本社所在地	愛知県名古屋市
設立	2015年12月
市場	未上場
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動運転プラットフォーム開発事業</li> <li>・自動運転ウェブサービス開発事業</li> <li>・自動運転システム開発キット販売事業</li> <li>・自動運転技術の教育事業</li> </ul>
URL	<a href="https://tier4.jp">https://tier4.jp</a>

#### 4. 今後について

「自動運転プラットフォーム」開発事業の展開により得られる車両・走行・乗客・位置のデータなどモビリティにかかわる各種データと、保険事業やSOMPOホールディングスが既に展開しているモビリティ事業(CtoCカーシェアリング、駐車場シェアリング等)から得られるデータなどを組み合わせ、将来的には MaaS やスマートシティの分野においてSOMPOグループ独自のサービスや新事業の創造を目指します。

以上

※1. 「Level IV Discovery」は、アイサンテクノロジー株式会社およびティアフォーと共同開発するインシュアテックソリューションです。走行前にリスク調査をする「リスクアセスメント」、走行中の「遠隔見守り・トラブル対応」、自動運転車の多様なリスクをカバーする「保険」の3つのソリューションにより自動運転の走行前・走行中・トラブルまでを総合的にサポートすることで自動運転走行の安全を支え、お客さまに安心を提供いたします。

※2. 「Autoware」は The Autoware Foundation (「Autoware」の開発・普及を推進する国際業界団体)の登録商標です。